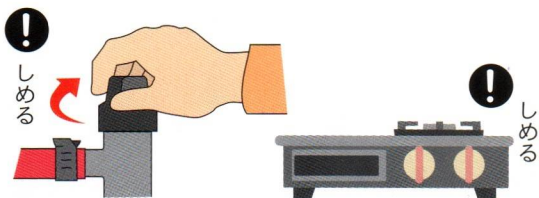


ガスメータの復帰方法

1 ガス栓・器具栓を全て閉めてください



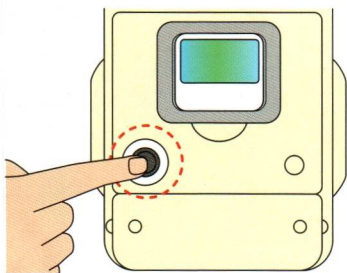
あわてず慎重に



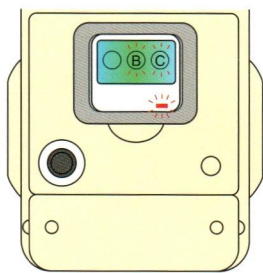
まずガス栓・器具栓を全て閉めてください。

ガスくさいときやガス漏れ警報器が鳴ったときは、窓やドアを開けて十分に換気を行い、ガスを追い出してください。この時、換気扇・コンセントの差込み・スイッチには触れないでください。

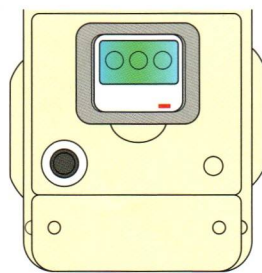
2 ガスメータの遮断弁開スイッチを押してください



メータ前面左側の遮断弁開スイッチ（黒い部分）を押し、赤いランプの点灯を確認後、すぐに手を離してください。



1分間お待ちください。メータ前面の液晶の「ガス止」の表示が消えて、セキュリティ表示部分と赤いランプが点滅します。



メータがガスの安全を確認すると、セキュリティ部分と赤いランプの点滅が消え、ガスが使用できるようになります。

万一、配管やガス器具からガス漏れがあった場合は、再び遮断します。このような場合は**当社までご連絡ください。**

ガスが止まった理由



ガス栓の誤開放やゴムホース抜けなどガスが異常に流れると、自動的にガスが止まります。



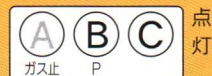
器具の消し忘れなどガスを異常に長時間使用した場合、自動的にガスが止まります。



震度5相当以上の地震ガス使用中にセンサーが震度5相当以上の揺れを感じた場合、自動的にガスが止まります。

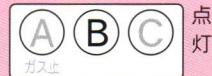


ガス漏れ警報器作動（警報器が鳴った）ガス漏れ警報器が鳴った場合、自動的にガスが止まります。

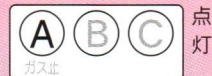


配管のガス圧が低下ガス配管の圧力が低下した場合、自動的にガスが止まります。

警告表示



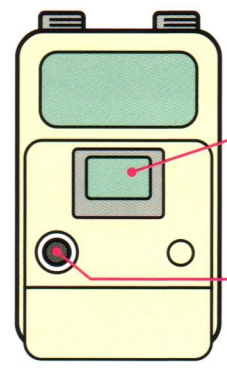
微量のガス漏れや口火連続使用など30日以上連続してガスが流れ続けた場合、警告表示します。



電池電圧の低下メータの電池電圧が低下した場合警告表示します。

皆さまの安全で快適な生活を ガスメータが24時間 見守っています。

皆さまにLPガスを、より安全に、より快適にお使いいただくため、ガスメータには様々な保安機能が付いています。
ガス漏れなどのガスご使用状況の異常や地震の揺れなどを感知すると、自動的にガスを止めます。またガスを止めた理由をメータのセキュリティ表示部分でお知らせします。



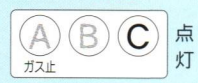
セキュリティ表示
遮断・警告の理由を液晶表示の点灯で知らせます

遮断弁開スイッチ
遮断弁を開き、ガスが使える状態にするスイッチです

ガスが異常に流れると自動的にガスを止めます



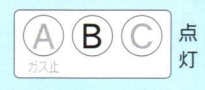
ガス栓の誤開放やゴムホース抜けなどガス栓の誤開放やゴムホース抜けなどでガスが異常に流れた場合、ガスを止めます。



わずかなガスが30日間流れ続けると警告表示



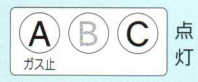
微量のガス漏れや口火連続使用などガスの微量漏れなど、30日以上連続してガスが流れ続けた場合、警告表示します。



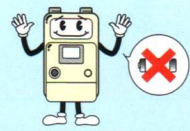
ガスを異常に長時間使用すると自動的にガスを止めます



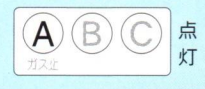
器具の消し忘れなどガス器具の消し忘れなどで一定のガス流量を連続して長時間使用し続けた場合、ガスを止めます。



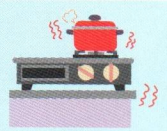
電池電圧が低下すると警告表示



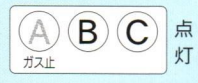
電池電圧の低下
メータの電池電圧が低下した場合、警告表示します。



感震器が地震を感じて自動的にガスを止めます



地震
ガス使用中に震度5相当以上の地震を感知した場合、ガスを止めます。



もし他のセキュリティ表示の場合は、当社までご連絡ください。